

「手持ち」もできる安心シート

○ 定期相談の流れ（例）

一人あたり

分間



あたたかな出迎え

- ・〇〇さん、よく来てくれたね。ありがとう。
- ・どうぞ、この席に座ってね。
- ・この時間は、〇〇さんだけのための時間だよ。

- ・言葉と表情で歓迎を
- ・秘密の厳守について
- ・強制しない姿勢



違和感があれば「何かあった？」の声をかけを

観察 Point

- か…顔色（体調・心配事…）
- き…機嫌（落ち込み・不機嫌…）
- く…苦情（周囲への文句…）
- け…けんか（一緒にいる友達の変化）
- こ…声（悲しみ・怒り…）



傾聴・受容・共感

事前アンケートに話したいことの記載がある、子供から話題がある場合

- ・事前アンケートで、〇〇さんが『～について話したい』って書いてくれたこと、先生も見せてもらったよ。今日はそのことについて、聞かせてもらってもいいかな？

特に話したいことがないという子供との面談

- ・今日は先生と、どんなことができればいい？（「特にない」）特になかったら、これをやって過ごしてみない？（こんなゲームがあるけれど、これで話をしてみる？）

⇒「指じゃん」会話きっかけシート

話したいことがあるのに、言葉にすることが難しい子供との面談

- ・（「えっと…」）焦らなくて大丈夫だよ。
- ・（「…」）例えば、こんな「シート（対話・ゆびさしシート）」を使ってみる？

⇒対話・ゆびさしシート



- ・「その子」の話をきく
- ・相づちやうなずき
- ・直そうとしない、分かうとする



感謝の気持ち

- ・〇〇さん、今日は本当にありがとう。
- ・今日の事でもほかの事でも、後でまた話したいことや困ったことが出てきたりしたら、いつでも待っているよ。先生も声をかけるね。

- ・感謝の気持ち
- ・今後のこと・続き

（継続してきかせてもらおう必要がある場合は、改めて相談日時の約束もする）
「この続きは、〇月△日の□の時間にきかせてね」